

衆議院議員

兵庫県第六選挙区  
(伊丹市・宝塚市・川西市)

大串まさき

<http://www.m-ogushi.com/>

国政報告



- ✔ 新型コロナ対策：取組の全体像
- ✔ コロナ克服・新時代開拓のための経済対策
- ✔ 4期目の国会での活動

ガソロック VOL. 28

## 大串まさき プロフィール

自由民主党 国会対策副委員長  
元 経済産業大臣政務官

- ▶ 昭和41年生まれ。報徳学園高卒(74回)。東北大学工学部卒(資源工学科)、同大学院修了(工学修士)。博士(知識科学)。
- ▶ IHI(工業炉設計部)、松下政経塾、大学准教授などを経て現職。現在4期目。
- ▶ 厚生労働・文部科学・経済産業など幅広い政策分野で活躍中。
- ▶ 専門：医療・福祉、教育政策など
- ▶ 家族：妻と二人暮らし(猫一匹)
- ▶ 趣味：釣り、絵画、多肉植物
- ▶ スポーツ：高校まで剣道一筋
- ▶ 好きな食べ物：カレー
- ▶ 座右の銘：威ありて猛からず

## お問い合わせ先

自民党への入党のご希望、国政報告会への参加希望など、お問い合わせは下記までお願い致します。

〒664 兵庫県伊丹市中央 1-2-6  
-0851 グランドハイツコーワ 2-12  
TEL:072-773-7601  
FAX:072-773-7602

✉ [info@m-ogushi.com](mailto:info@m-ogushi.com)



自由民主党 兵庫県第六選挙区支部  
ニューズレター

第28号(令和3年12月15日号)

頒布責任者：浅井勝弘  
伊丹市中央 1-2-6 グランドハイツコーワ 2-12

印刷者：株式会社プリントパック  
京都府向日市森本町野田 3-1

討議資料

## 新型コロナ対策：取組の全体像

次の感染拡大に向けて安心確保のための取組の全体像をとりまとめました。これまでの反省や得られた知見を生かして、新たな変異株などによる感染の拡大への備えをしっかりとこないます。

### ▶ 基本的考え方

ワクチン、検査、治療薬等の普及による予防、発見から早期治療までの流れをさらに強化するとともに、最悪の事態を想定して、次の感染拡大に備えます。昨夏のピーク時における急速な感染拡大に学び、今後、感染力が2倍となった場合にも対応できるよう、**医療提供体制の強化**(下記)、**ワクチン接種の促進**(未接種者、追加接種)、**治療薬の確保**(経口薬)を進めます。

こうした取組により、重症化する患者数が抑制され、病床ひっ迫がこれまでより生じにくくなり、感染拡大が生じて、国民の命と健康を損なう事態を回避することが可能となります。今後は、こうした状況の変化を踏まえ、感染リスクを引き下げながら経済社会活動の継続を可能とする新たな日常の実現を図ります。

## 医療提供体制の強化：今後の感染拡大に備えた対策

- ① **病床の確保、臨時の医療施設の整備**：病床の増床や臨時の医療施設、病床利用率向上等で確実に入院につなげる体制を整備。
- ② **自宅・宿泊療養者への対応**：保健所の体制強化、宿泊療養施設の3割増、オンライン診療や訪問看護等の体制構築。
- ③ **医療人材の確保**：医療人材確保と配置調整等を一元的に担う体制を構築、公立公的病院から医療人材を派遣。
- ④ **ITを活用した稼働状況の徹底的な「見える化」**：病床確保、利用率、治療薬の投与者数、オンライン診療や往診等の診療実績を可視化。
- ⑤ **さらなる感染拡大時への対応**：  
例えば感染力が3倍となり、医療がひっ迫するなど、これまで以上の感染拡大が生じた場合には、強い行動制限を機動的に国民に求めるとともに、国の責任において、コロナ以外の通常医療の制限の下、緊急的な病床等を確保するための追加的措置を講じます。

## 国民の仕事や生活の安定・安心を支える日常生活の回復に向けた取組

- ・誰もが簡易かつ迅速に利用できる検査の拡大・環境整備
- ・電子的なワクチン接種証明
- ・感染状況を評価する新たな基準の考え方
- ・新型コロナの影響を受ける方々への支援 → **経済対策**

感染拡大の防止  
+  
日常生活の回復



# コロナ克服・新時代開拓のための経済対策

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、依然として厳しい状況にあります。他方、新規感染者数の減少に伴い、9月末をもって全国の緊急事態宣言・まん延防止等重点措置は全て解除されました。この状況を楽観視することなく、感染拡大の可能性に備えて、危機管理に万全を期すとともに、この機を捉えて新たな経済対策を契機として、ウィズコロナの下で、一日も早く通常に近い社会経済活動の再開を図ります。「新しい資本主義」を起動し、「成長か分配か」ではなく「成長も分配も」実現し、経済を自律的な成長軌道に乗せることで、経済対策の暖かい風を、全国津々浦々まで行き渡らせていきます。

財政支出：55.7兆円 事業規模：78.9兆円  
GDP 下支え・押し上げ効果：5.6%

## I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止



### ① 医療提供体制の確保

- ・医療提供体制の強化
- ・ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保
- ・感染防止策の徹底

### ② 事業や生活・暮らしの支援

- ・事業者への支援（事業復活支援金、資金繰り支援、協力金等）
- ・生活・暮らしへの支援（給付金等）
- ・エネルギー価格の高騰対策

## II 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え



### ① 安全・安心を確保した社会経済活動の再開

- ・ワクチン検査パッケージの活用
- ・需要喚起策、イベント開催への支援など

### ② 感染症有事対応の抜本強化

- ・ワクチン・治療薬等の国内開発
- ・感染症の収束に向けた国際協力等
- ・感染症対策予備費の適時適切な執行

## III 未来を切り拓く「新しい資本主義」の起動



### ① 成長戦略

- ・科学技術立国の実現
- ・地方を活性化し世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」
- ・経済安全保障

### ② 分配戦略

- ・民間部門における分配強化に向けた強力な支援（賃上げの推進、人材育成、働き方改革等）
- ・公的部門における分配機能の強化等

## IV 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保



### ① 防災、減災、国土強靱化の推進

### ② 自然災害からの復旧・復興の加速

### ③ 国家の安全保障の確保を含む国民の安全・安心

# 4 期目の国会での活動

先の総選挙におきまして、多くの皆さまからのご支援を賜り、小選挙区での議席は失ったものの比例代表の近畿ブロックにて当選を果たすことができました。与党議員として4期目の仕事を精一杯務めて参ります。

今期は以下の仕事を担当することになりました。

### ▶ 国会対策副委員長

国会において与野党間で審議日程などの調整をおこなう仕事です。略して「国対」と呼ばれています。裏方の仕事ですが、法案成立のためには欠かせない重要なポジションです。担当委員会は経済産業委員会。政務官の経験も生かしながら頑張ってお参ります。

### ▶ 厚生労働部会長代理

自民党内での社会保障分野の政策立案から法案の取りまとめまで担当します。併せて、雇用問題調査会の事務局次長も拝命しておりますので、医療・福祉から雇用問題まで、厚生労働省に関わるほとんどの政策に関わるようになります。

なお、所属委員会は、議院運営委員会、経済産業委員会、総務委員会、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会、憲法審査会、政治倫理審査会です。

その他、自民党内で女性局 次長、金融調査会 副幹事長、科学技術・イノベーション戦略調査会 事務局次長、行政改革推進本部 事務局次長（規制改革担当）など、多くの政策立案に関わる仕事を担当します。さらに、仲間を募り積極的に雇用政策等の勉強会なども主宰して、知見を深めて参ります。



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症については、まだ油断はできません。必要な対策をとりつつ経済再生を進めて行きます。実際は緊縮財政か積極財政かという二項対立ではなく、需要を喚起できる限り財政出動は惜しまず、一方、財政規模優先

の無駄な支出は極力避けて効率も考慮すべきと考えます。政策効果が高まるように、問題をしっかり捉えることが大切だと思いますが、社会現象を客観的にはかることの難しさも痛感しています。少しずつ、この本質的な課題にも挑戦していこうと思っています。